

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年8月12日(2021.8.12)

【公開番号】特開2021-23309(P2021-23309A)

【公開日】令和3年2月22日(2021.2.22)

【年通号数】公開・登録公報2021-009

【出願番号】特願2019-140389(P2019-140389)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月30日(2021.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部抽せん手段と、

設定値が変更可能な設定変更モードと、

ストップスイッチに関する有利な操作態様を報知しない通常区間と、

ストップスイッチに関する有利な操作態様を報知可能な有利区間とを備え、

第1遊技状態において、所定の移行条件を満たした場合は第2遊技状態となるよう構成されており、

前記第2遊技状態、かつ前記有利区間である状況下において、電源断が発生し、電源が供給されたときに前記設定変更モードに移行する条件を満たしているときは前記設定変更モードを開始し、その後、前記設定変更モードの終了条件を満たした後は、前記第1遊技状態、かつ前記通常区間となり、

前記通常区間から前記有利区間の移行を決定した次遊技の遊技状態が前記第1遊技状態である場合と、前記通常区間から前記有利区間の移行を決定した次遊技の遊技状態が前記第2遊技状態である場合と、で所定の特典の付与率が異なることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明に係る遊技機は、内部抽せん手段と、設定値が変更可能な設定変更モードと、ストップスイッチに関する有利な操作態様を報知しない通常区間と、ストップスイッチに関する有利な操作態様を報知可能な有利区間とを備え、第1遊技状態において、所定の移行条件を満たした場合は第2遊技状態となるよう構成されており、前記第2遊技状態、かつ前記有利区間である状況下において、電源断が発生し、電源が供給されたときに前記設定

変更モードに移行する条件を満たしているときは前記設定変更モードを開始し、その後、前記設定変更モードの終了条件を満たした後は、前記第1遊技状態、かつ前記通常区間となり、前記通常区間から前記有利区間の移行を決定した次遊技の遊技状態が前記第1遊技状態である場合と、前記通常区間から前記有利区間の移行を決定した次遊技の遊技状態が前記第2遊技状態である場合と、で所定の特典の付与率が異なることを特徴とする。

また、本発明に係る遊技機は、内部抽せん手段と、設定値が変更可能な設定変更モードと、ストップスイッチに関する有利な操作態様を報知しない通常区間と、ストップスイッチに関する有利な操作態様を報知可能な有利区間とを備え、第1遊技状態（例えば、1種B B 非内部中）において前記内部抽せん手段により特定抽せん結果（例えば、1種B B）が決定された場合は、前記特定抽せん結果に基づいた特定図柄組合せ（例えば、1種B B 図柄組合せ）が停止するまで第2遊技状態（例えば、1種B B 内部中）を実行し得るよう構成されており、前記第2遊技状態、かつ前記有利区間である状況下において、電源断が発生し、電源の供給が開始されたときに前記設定変更モードに移行する条件を満たしているときは前記設定変更モードを開始し、前記設定変更モードの終了条件を満たした後の遊技状態は、前記第1遊技状態、かつ前記通常区間となることを特徴とする態様であってもよい。